

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名 岐阜県観光連盟補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 観光誘客推進課 国内誘客係 電話番号：058-272-1111(内3959)

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 118,384 千円 (前年度予算額： 123,967 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	123,967	0	0	0	0	0	0	0	123,967
要求額	118,384	0	0	0	0	0	0	0	118,384
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県内最大の民間観光団体である(一社)岐阜県観光連盟の事業推進の強化及び、同連盟が実施する観光商品販売促進事業等に対し支援を行い、岐阜県の観光消費額のさらなる増大を図る。

また、岐阜県全体をマネジメント区域とする都道府県DMOとしての観光マーケティング、観光人材育成事業等を支援する。

(2) 事業内容

①飛騨・美濃じまん観光誘客推進事業

商談会の開催、旅行会社等の招へい、交通事業者連携等による旅行商品の造成促進、観光物産展の開催、インターネットを活用した情報発信等を支援。

②DMO強化事業

観光マーケティング、観光戦略会議の設置・運営、データ分析、情報発信の強化、観光人材育成事業等への支援

③観光連盟運営事業

常勤職員の人件費、事務所管理費など

(3) 県負担・補助率の考え方

①飛騨・美濃じまん観光誘客推進事業 17,226千円 補助率：定額

②DMO強化事業 9,900千円 補助率10/10以内

③人件費補助 84,389千円 補助率10/10以内(職員人件費等)

④運営費補助 6,869千円 補助率1/2以内(事務所使用料等)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	17,226	飛騨・美濃じまん観光誘客推進事業補助金
補助金	9,900	DMO強化事業費補助金
補助金	84,389	岐阜県観光連盟運営費等補助金（人件費）
補助金	4,430	岐阜県観光連盟運営費等補助金（通常分）
補助金	2,439	岐阜県観光連盟運営費等補助金（維持管理分）
合計	118,384	

決定額の考え方

県単独補助金事業評価調書

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県観光連盟補助金
補助事業者（団体）	（一社）岐阜県観光連盟 （理由）県内最大の民間観光団体であり、県全体を圏域とした唯一の団体。都道府県DMO。
補助事業の概要	（目的）（一社）岐阜県観光連盟の事業推進の強化及び、同連盟が実施する観光商品販売促進事業等を支援。岐阜県の観光消費額のさらなる増大を図る。 都道府県DMOとしての観光マーケティング、観光人材育成事業等を支援。 （内容） ①飛騨・美濃じまん観光誘客推進事業、②DMO強化事業 ③人件費補助（職員人件費等）、④運営費補助（事務所使用料等）
補助率・補助単価等	定率 （内容） ①飛騨濃じまん観光誘客推進事業 定額 ②DMO強化事業 10/10以内 ③人件費補助 10/10以内 ④運営費補助 補助率1/2以内 （理由） 県の観光振興事業
補助効果	岐阜県の観光振興に寄与。「みんなでつくろう観光王国飛騨・美濃条例」の実行。
終期の設定	—

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか 岐阜県の観光振興を図る。県「経済・雇用再生計画」に定める目標の達成。「みんなでつくろう観光王国飛騨・美濃条例」の実行。
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①観光消費額		4,013億円	3,300億円	3,450億円	3,600億円	111.5%
②観光入込客数 (実数)		4,470万人	4,900万人	5,100万人	5,300万人	84.3%

補助金交付実績 (単位：千円)	R4年度	R5年度	R6年度
	103,858	111,698	108,979

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	<p>○団体旅行商品販売促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山本線利用促進に係る旅行商品等助成金 2件 683名 ・バス旅行支援助成金 37件 <p>○商談会の開催(首都圏・関西圏・中京圏) 3回</p> <p>首都圏 7/7 計54団体 関西圏9/15 計49団体 中京圏11/22 計53団体参加</p> <p>○旅行会社等招へい事業 7/13～14 旅行会社 29名、メディア4名</p> <p>○誘客推進冊子作成事業 体験プログラム企画カード更新</p> <p>○観光物産展開催事業 3回</p> <p>○インターネットメディア事業</p>
	指標① 目標：2,400億円 実績：2,702億円 達成率：112.6%
令和5年度	<p>○旅行会社等訪問セールス 7回</p> <p>○旅行会社等招へい事業 6/28 旅行会社 24名、メディア4名</p> <p>○商談会の開催(首都圏・関西圏・中京圏) 3回</p> <p>首都圏 7/6 計51団体 関西圏9/13 計49団体 中京圏2/22 計43団体参加</p> <p>○団体旅行誘致促進事業 2社 7商品造成 1,984名送客</p> <p>○誘客推進冊子作成事業 体験プログラム企画カード更新</p> <p>○観光物産展等開催事業 6回</p> <p>○インターネットメディア事業</p>
	指標① 目標：2,900億円 実績：3,044億円 達成率：105.0%
令和6年度	<p>○旅行会社等訪問セールス 14回</p> <p>○旅行会社等招へい事業 10/24-25 旅行会社 4社5名</p> <p>○商談会の開催(首都圏・関西圏・中京圏) 4回</p> <p>首都圏 7/4 計49団体 関西圏9/12 計54団体 12/12 計21団体</p> <p>中京圏 2/4 計48団体参加</p> <p>○団体旅行誘致促進事業 1社 68名送客</p> <p>○観光物産展等開催事業 5回</p> <p>○インターネットメディア事業</p>
	指標① 目標：3,100億円 実績：4,013億円 達成率：129.5%

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)</p> <p>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>民間の観光団体として会員に資する事業を実施。また、昨今の観光政策(行政)の最重要課題は、観光地経営となっており、岐阜県の観光ビジョンに基づき観光地経営を行う団体が不可欠。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)</p> <p>3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり)</p> <p>2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成)</p> <p>1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50～100%)</p> <p>0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価) 3	<p>観光消費、観光入込が増加している。</p>
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)</p> <p>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 1	<p>観光地経営は公益的側面があり、県の補助は必要。一方で安定財源確保に向けた収益事業の検討を実施。</p>

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

県の新たな観光中長期計画が必要。都道府県DMOとして役割の明確化。地域DMO支援を行い県全体の観光マーケティング等の底上げを図る。

(次年度の方針)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

観光地経営戦略を策定し、岐阜県観光を新たなフェーズに移す。